JAIST Repository

https://dspace.jaist.ac.jp/

| Title | 酸性条件下でのY型ゼオライトのリアルミネーション |
|--------------|----------------------------------|
| Author(s) | 高橋,丈 |
| Citation | |
| Issue Date | 2006-03 |
| Туре | Thesis or Dissertation |
| Text version | none |
| URL | http://hdl.handle.net/10119/3226 |
| Rights | |
| Description | Supervisor:佐野 庸治,材料科学研究科,修士 |



Japan Advanced Institute of Science and Technology

酸性条件下でのY型ゼオライトのリアルミネーション

1 緒言

C13p2

当研究室では,酸性条件下でのゼオライトのリアルミネーション挙動について検討しており,溶液の pHを調整することで骨格構造外AIをBEAおよびMORゼオライト骨格構造中に再挿入出来ることを見い 出し既に報告した.しかし,酸性条件下でのリアルミネーションに及ぼすゼオライト骨格構造の影響に ついての詳細はまだ明らかではない.そこで本研究では,大口径ゼオライトの1つであるY型ゼオライト の酸性条件下でのリアルミネーションについて検討したので報告する.

2 実験方法

Y 型ゼオライトの脱アルミニウムは, NH₄Y ゼオライト(触媒化成製, SiO₂/Al₂O₃ = 5.7)を水蒸気雰囲気 下 400 ℃ で処理することにより行った.脱アルミニウム処理後の Y 型ゼオライトのリアルミネーショ ンは,所定の濃度に調整した各種アンモニウム塩水溶液にゼオライトを懸濁させ,所定の温度・時間で 処理することにより行った.得られた生成物のキャラクタリゼーションは, XRD, XRF, ²⁷Al, ²⁹Si MAS NMR, FT-IR, TEM, SEM および N₂吸着により行った.

3 結果と考察

Table 1 に 400 ℃ 水蒸気処理後の Y 型ゼオライト(Dealuminated Y)の物性値を示す.なお,比較のため NaY ゼオライトの物性値も併せて示す.水蒸気処理後においても相対結晶化度の低下はなく,結晶構造 が保持されていることがわかる.これらのゼオライトの²⁷Al MAS NMR スペクトルを Fig. 1–(a), (c)に示 す.図から明らかなように,骨格構造中の4配位 Al に基づく 60 ppm 付近のピークの強度は水蒸気処理 により著しく減少した.また,²⁹Si MAS NMR および XRD 測定より SiO₂/Al₂O₃ 比の増大および格子定数 の減少も確認された.これらの結果は,水蒸気処理により脱アルミニウムが進行していることを示して いる.なお,XRF より求めたバルク SiO₂/Al₂O₃ 比がほぼ同じであることから,骨格構造から脱離した Al はゼオライト結晶中に存在していることが分かる.

次に、この脱アルミニウム処理後のY型ゼオライトの各種アンモニウム塩水溶液によるリアルミネーションの可能性について検討した.その結果、酢酸アンモニウム水溶液(2M,pH=6.6)で、150 °C・48 h 処理することによりリアルミネーションが最も進行することがわかった.Fig. 1–(b)の ²⁷Al MAS NMR スペクトルから明らかなように、60 ppm 付近のピーク強度は NaY ゼオライトの約 60%まで回復した.また、 29 Si MAS NMR により求めた SiO₂/Al₂O₃比の減少および XRD 格子定数の増大も確認された(Table 1).なお、リアルミネーション後 6 ppm 付近にベーマイト(AlOOH)に由来するピークが観察された.このことは、リアルミネーションの際に、骨格構造外 Al の一部は再挿入せずベーマイトとして結晶中に存在することが明らかとなった(Fig. 2).なお、TEM 写真には針状の微結晶ベーマイトが観察された.

以上の結果より,結晶中に存在する骨格構造外 Al の一部は,酢酸アンモニウム水溶液処理により Y 型ゼオライト骨格構造中に4配位状態で容易に再挿入されることが明らかとなった.



Keywords: Y 型ゼオライト、リアルミネーション、酸性条件下